

がくどうほいくふなばし

No. 1 市連協だより
船橋市学童保育連絡協議会
(Tel/Fax) 047-433-9266

2001.7.13(金)発行
(住所) 船橋市西船2-2-21
(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

父母と指導員が子育てについて 話し合える場を広げよう！

～ 5月に2001年度市連協総会を開催～

5月13日、2001年度の船橋市学童保育連絡協議会総会が、二和公民館で開催され、父母・指導員・個人会員など50名以上が参加。経過報告や方針・予算案の提案の後、11人が発言し活発な討論となりました。方針案などは、圧倒的多数で採択されました。今回は、発言(抜粋)と方針(抜粋)を掲載しました。(議案書の全文は市連協のホームページに掲載されています。)

総会での発言 (活動の報告)

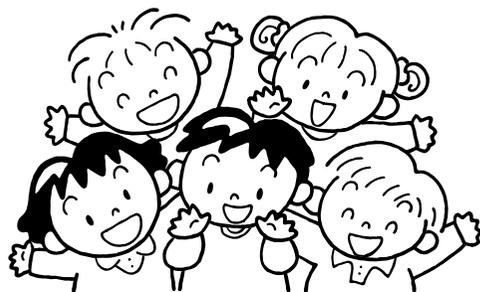
「これまでは、運営費を作るのがたいへんで、子どもそっちのけでバザーをやっていた。公設になって父母会の集まりは悪いが、アンケートをとると父母会に期待している意見も多かった。

子どもを中心に、父母や指導員が話し合える父母会にしたい。」 <父母>

「労働条件の改善だけではなく、保育内容充実も取り組んだ。毎月の学習交流会を10回やり、勉強になったと好評でした。また災害時の対応マニュアル案や運営日誌案や市主催の研修内容などを市に提案した。3月に船橋市役所職員労働組合に加入し、待遇の改善に一層取り組みたい。組合員を増やしたい。」 <指導員労働組合>

「新しい体制になって、子どものことで話し合える、子どものために何ができるか知恵を出し合える、子どもとの交流を図れる、親同士が親睦を図れる、指導員の待遇改善と学童の充実のために知恵を出し合える、父母会をめざしたい。

夏合宿、バザー、子ども祭りなどみんなで楽しむとともに、公設公営の内容をよくしていきたい。」 <父母>



2001年度活動方針（概要）

1 父母会をつくり、子どもたちの豊かな放課後を応援していきましょう

（1）子育てを支え合う地域の仲間づくりをしていきましょう

父母会は放課後ルーム・学童クラブに子どもを通わせている父母（保護者）の自主的な組織で、父母が知り合い、子育てを交流することで、働きながらの子育てをいっそう豊かにすることができます。父母会は、父母がルームでの子どもの生活を知り、どのようにすごしてほしいか出し合う場です。

さらに、子どもたちが楽しく過ごせるようにルームに協力したり、行事を行ったり、行政に働きかけ改善をすすめるときも父母会は大きな力を発揮します。父母会ができていないルームでは父母会をつくり、父母会のあるルームではできるだけ多くの父母が参加できるよう工夫して活動しましょう。

（2）父母と指導員が子育てについて話し合える場をつくりましょう

ルームでは、保護者会は年4回となっていますが、それ以外にも必要な場合は開催を要望しましょう。市は保育計画の作成にあたり、父母の意見を出してほしいと言っています。父母の要望を保育計画にも組み込んでもらい、ルームでの生活をさらに豊かにしていきましょう。

子どもたちに必要な本や遊具・備品の提供など、指導員に相談したりして、協力できることはやっていきましょう。

また、親子交歓会、キャンプ、もちつき大会など、父母会独自の行事を行ない、子どもたちといろいろな経験をしましょう。

2 学童保育施策の充実を求め、国・県・市へ系統的な働きかけを行いきましょう

国・県に対する要望は県連協・全国連協を通じ、船橋の子育てに関する要望は市保育問題協議会を通じて、取り組みます。

各ルームの問題を直接、市の担当課に提起して話し合う場を設けます。また、私た

ちの要望に対する船橋市議会議員の理解を得るために懇談を行います。

父母の声を集め、各ルームの問題や要望を整理して話し合いができるようにしていきます。

3 平成13年度（2001年度）の船橋市への要望項目について（一部省略）

船橋市への要望項目を次のようにまとめました。市との話し合いの基本となる要望ですので、各父母会で論議し、充実していきたいと思えます。ご意見をお寄せください。

放課後ルームの児童育成料を引き下げてください。希望者には支払い方法を口座振替にしてください。

1 小学校学区に複数の設置も含め適正規模としてください。

法典西小学校の子どもたちが通いやすい場所に、法典西小学校放課後ルームを設置してください。

4年生以上6年生までを対象児童とし、学童保育を必要とする子ども全員の入所を実現してください。

障害をもつ子どもが入所できるよう、指導員の加配と研修、施設整備を行ってください。現に入所している障害を持つ子どものルームでの生活を保障するため、正規指導員（非常勤一般職）を配置してください。

設備・備品・遊具・本・消耗品などの予算を増やしてください。

おやつは手作りおやつも含めて用意してください。

小学校や保育園のように父母も参加するルームの行事を実施してください。



父母の意見も聞いて各ルームごとの年間保育計画を策定してください。

県で第二種社会福祉事業と認定された父母が共同で運営する学童保育（放課後児童健全育成事業）に国・県・市の補助金が支給されるよう、市は業務委託を行ってください。

「基本方針」に定めている、「放課後児童指導員（注 - 非常勤一般職）は、児童の定員40人に対して3人配置する」を守ってください。40人をこえる児童の場合は児童数に比例して放課後児童指導員を配置してください。

子どもたちが安心して放課後ルームに通うためには、指導員が継続して働けることが必要です。指導員の労働条件と身分を改善してください。

一度に複数の指導員が異動するようなことは、原則としてやめてください。

前指導員に対し、引き続き市の職のあっせんを行ってください。

指導員の研修の場として、全国学童保育連絡協議会とその傘下団体が主催する研究会および指導員学校を位置づけてください。

4 学童保育に関する学習・交流を進めます

(1) 学習の取り組み

「全国学童保育研究会」「輝け！船橋の子どもたち」「千葉県学童保育研究会」に取り組みます。昨年まで行った「あきのつどい」は、「輝け！船橋の子どもたち」の中で実施します。

(2) 交流の取り組み

船橋の学童保育関係者が一堂に集まる交

流の場として「学童まつり」（仮称）を秋に開催します。子どもが楽しく参加できる企画を検討します。未加盟の父母会や父母の参加もめざします。

(3) 「日本の学童ほいく」誌の購読

「日本の学童ほいく」誌は、学童保育に対する理解の促進と、情報交換を意図されたものです。一層の普及を進めます。

5 学童保育運動を促進するため、市連協活動の強化をはかります

市連協未加盟父母会への働きかけ、父母会づくりを旺盛に展開しましょう。「子どもたちに豊かな放課後を与えたい」という親の願いは共通です。学童保育の充実のために要求で一致し、行動を共にしていくなかで父母会の必要性を訴えましょう。

定期的に市連協定例会を開催します。各

ルーム父母会の活動の交流を中心にしながら、当面する諸問題について解決の方向を明らかにしていく場とします。

また、「がくどうほいくふなばし」やホームページ等で知らせていきます。

市連協が加盟している県連協と市保問協に今後とも役員を派遣し活動を担います。

総会での発言（質疑内容の抜粋）

指導員労組 市との交渉で、不当発言を謝罪させた。指導員が個人的に父母会に出席することに市は関与しないことを確認した。

父母 市職員の不当発言、今までのいきさつがあるはず。市連協は市との関係をどうするのか。

市連協役員 市は話し合いをしないという立場ではない。不当発言については「お詫

びし、今後このようなことがないように指導する」というのが市長の態度。市とは、話し合いでよりよい関係にしていきたい。

父母 新しい父母に市連協加盟の意義をどのように説明していったらいいのか。会費もネックになっている。次年度以降やることをしぼって予算も縮小しては。学童まつりは、実行委員を父母会から出さなければいけない。それぞれの父母会でいっぱい

っばい。時期尚早ではないか。

市連協会長 市連協の必要性について。個々で行くと市の対応はやわらかくてやさしい。「こう解決してほしい」「市はどうするのか」とつっこんでいくと難しい。各父母会の問題は各父母会で声をあげる。同時に、市全体につながることは、横のつながりの中で、現状や原因を学習したり、市に言うべきことは言っていくことが必要。

市連協の予算は一昨年より相当減らしている。会費について役員会で検討したが、

当面引き下げにはならなかった。

学童まつりは、子育てを地域で支えあう関係を学童保育が果たそうということを出た方針。どうしても実行委員を出せとは言わない。楽しいものをみんなで作り上げていく。できることで支えあおうという精神でいきたい。

(この他、放課後ルームの責任者が児童ホームの園長である問題、経験がない指導員の力量底上げについて、などの議論が行われました。)

学童まつり企画(案)

とき 10月28日(日) <予定>

ところ 天沼公園 <予定>

遊びのコーナー

- 作って遊ぼう
(プラバン、スライムなど)
- 楽しく遊ぼう(輪投げ、射的、ボウリング、カン積みなど)
- 有志コーナー
(父母や地域の参加募集)

みんなで遊ぼうイベント

- 参加者みんなで楽しむゲーム
(ドッチボール大会、長縄跳び、リレーなど)

模擬店

- 各父母会の出店を募集中
- 市連協はビールとラムネを出店

実行委員募集中

放課後ルームに通う子どもたちが楽しめ、
父母や指導員も交流できる内容をめざします。



6月定例会の内容 <6月30日開催>

- 議題 今年度の役員の確認
「学童まつり」について
船橋市への要望項目の取りまとめについて
- 今後の日程 8月定例会 8月24日(金)午後7時半~
9月定例会 9月21日(金)午後7時半~